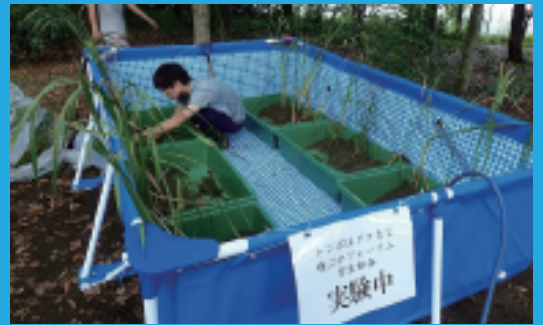


# 2016年トピックス

活動14年目となった2016年、トンボはドコまで飛ぶかフォーラムにはこんなトピックスがありました。

## Topics 1 学生部会発足

東京都市大学横田研究室・日本大学大澤研究室の学生を中心とした学生部会が発足！マツダ（株）マツダ R&D センター横浜に仮設ビオトープを設置して調査を行うなど独自の活動も展開しました。



## Topics 2 マツダ R&D センター横浜で観察会開催

フォーラム参加団体の1つ、マツダ R&D センター横浜で、フォーラム事務局メンバーでもある早川広美さんが講師となり、社員や家族を対象とした水辺の生きもの観察会を開催。ヤゴなどの生きものを観察しました。

## Topics 3 キリンビール10年ぶりのトンボとり大作戦

2006年以来10年ぶりにキリンビール横浜工場でトンボとり大作戦開催！本調査後のわずかな時間でしたが、生麦小学校の児童と保護者がたくさん参加してくれました！



三溪園に隣接した本牧市民公園は、本牧埠頭関連造成用地の海面埋立てにより整備された総合公園です。広々とした芝生広場や「とんぼ池」など豊かな自然を持つこの公園で2016年は7月から10月まで毎月1回調査を行い、全部で121名の親子が参加してくれました。



古くは海沿いの景勝地であった場所につくられた公園です。樹林地は、鳥獣保護区に指定されており、木立の中の散策や野鳥観察を楽しむことができます。2016年は7月、9月に各1回ずつ調査を開催。15名の親子が網を振っていました。



運動施設や野鳥観察園がある公園です。汽水池もあり人工干潟では野鳥観察も楽しめます。この公園では7月から10月まで毎月1回調査が行われ、計22名の親子がトンボ探しに夢中になりました。（本牧・富岡・長浜は（公財）横浜市緑の協会 天野亜希）



協会)は、1984(昭和59)年に設立された団体です。からなる「よこはま緑の街づくり基金」の果実(利息)を活用し、緑化事業や都市緑化関連事業推進のための支援を行っています。園、横浜山手西洋館、三ツ沢公園などの公園・施設の指定管理者として、民ニーズを捉えたイベントの実施など、施設の積極的な活用や環境教育

# トンボとり大作戦調査地紹介